

事務事業及び予算の執行実績 (令和5年度)

(職員調 職員の年齢調 健康管理)

静岡県企業局西部事務所

静岡県磐田市寺谷 2258
電 話 0538-38-1271(代)
F A X 0538-38-1275

職 員 調

(令和5年4月1日現在)

整理番号	職 名	氏 名	事務分担	住所	勤務年数	摘 要
					年 月	
1	所長 (技)	青山 直司	総 括	□□□	□□□	
2	技監兼管理課長(技)	天野 智之	本所技術総括	□□□	□□□	管理課長兼務 □□□□□□□□□□
3	技監兼水質管理センター長 (技)	東城 大	水質管理	□□□	□□□	
4	技監兼西遠支所長(技)	辻村 貴之	支所総括	□□□	□□□	西遠支所長兼務
	総務課					
5	総務課長(事)	石原 浩美	課総括	□□□	□□□	□□□□□□□□□□□□
6	総務経営班長(事)	河内 裕一	経営	□□□	□□□	□□□□□□□□□□□□
7	主査 (事)	内山 知子	会計	□□□	□□□	□□□□□□□□□□□□
8	主査 (事)	杉浦 文彦	入札・契約	□□□	□□□	□□□□□□□□□□□□
9	主任 (事)	神谷 浩志	会計	□□□	□□□	□□□□□□□□□□□□ □□□□□
10	主事 (事)	寺田 悠乃	入札・契約	□□□	□□□	□□□□□□□□□□□□
	管理課					
11	管理班長 (技)	深澤 貴幸	電気設備管理	□□□	□□□	□□□□□□□□□□
12	主査 (技)	小林 充	電気設備管理	□□□	□□□	□□□□□□□□□□
13	主査 (技)	大石 徹	電気設備管理	□□□	□□□	□□□□□□□□□□
14	主任 (技)	山口 雄太郎	電気設備管理	□□□	□□□	
	工務課					
15	工務課長 (技)	石川 和豊	課総括	□□□	□□□	
16	工務班長 (技)	松浦 元彦	企画・予算	□□□	□□□	
17	主査 (技)	村松 晴美	設計監理	□□□	□□□	
18	主査 (技)	竹内 崇人	設計監理	□□□	□□□	
19	主査 (技)	小杉 宣之	設計監理	□□□	□□□	
20	技師 (技)	長島 綾也	設計監理	□□□	□□□	管理課兼務
	共同施設課					
21	共同施設課長 (技)	岩本 泰洋	課総括	□□□	□□□	
22	主任 (技)	鈴木 大樹	取水調整・施設管理	□□□	□□□	
23	技師 (技)	良知 拓哉	電気設備管理	□□□	□□□	管理課兼務
	水質管理センター					
24	水質監理班長 (技)	上村 慎子	水質管理	□□□	□□□	榛南出張所兼務
25	専門主査 (技)	齊藤 将人	水質管理	□□□	□□□	西遠支所管理課兼務
26	主任 (技)	小島 正裕	水質管理	□□□	□□□	
	西遠支所管理課					
27	西遠支所管理課長(技)	白鳥 斉	課総括	□□□	□□□	□□□□□□□□□□□□ □
28	主査 (技)	長田 和久	水道施設管理	□□□	□□□	□□□□□□□□□□
29	主任 (技)	朝比奈 あい	水道施設管理	□□□	□□□	西遠支所工務課兼務
	西遠支所工務課					
30	西遠支所工務課長(技)	西村 公之	課総括	□□□	□□□	□□□□□□□□□□□□

整理番号	職名	氏名	事務分担	住所	勤務年数	摘要
31	西遠支所工務班長(技)	吉川 卓	企画・予算	□□□	□□□	
32	主査(技)	古橋 初藏	企画・設計監理	□□□	□□□	都田出張所兼務
33	主査(技)	富永 一正	企画・設計監理	□□□	□□□	
34	技師(技)	田中 真也	設計管理	□□□	□□□	
	榛南出張所					
35	榛南出張所長	堀田 雅裕	出張所総括	□□□	□□□	□□□□□□□□□□□□□□
36	主査(技)	山本 庸介	企画・予算	□□□	□□□	
37	主査(技)	中野 俊一	電気設備管理	□□□	□□□	□□□□□□□□□□
	於呂出張所					
38	於呂出張所長	辻 昌幸	出張所総括	□□□	□□□	□□□□□□□□□□□□□□
39	専門主査(技)	加藤 千穂	水質管理	□□□	□□□	水質管理センター兼務
40	主査(技)	山田 直紀	電気設備管理	□□□	□□□	管理課・都田出張所兼務 □□□□□□□□□□□□
	都田出張所					
41	都田出張所長	倉田 章好	出張所総括	□□□	□□□	□□□□□□□□□□□□□□
42	専門主査(技)	諸星 龍範	水質管理	□□□	□□□	水質管理センター兼務
43	主査(技)	小栗 一芳	電気設備管理	□□□	□□□	□□□□□□□□□□
44	主査(技)	内山 典洋	電気設備管理	□□□	□□□	管理課兼務 □□□□□□□□□□
	計	44名		平均年数	□年	

□□□□

職 員 調

会計年度任用職員

(令和5年4月1日現在)

整理番号	職 名	氏 名	事務分担	住 所	勤務年数 年 月	摘 要
	総務課					
1	事務嘱託員	池ヶ谷 浩子	事務補助	□□□	□□□	
2	〃	岡本 正美	〃	□□□	□□□	
	管理課					
3	業務嘱託員	溝口 文康	施設管理	□□□	□□□	
4	〃	増田 和弘	〃	□□□	□□□	
5	〃	鈴木 誠治	〃	□□□	□□□	
6	〃	太田 正	〃	□□□	□□□	
7	〃	川村 芳治	〃	□□□	□□□	
	共同施設課					
8	業務嘱託員	後藤 信彦	施設管理	□□□	□□□	
9	〃	藤原 正昭	〃	□□□	□□□	
10	〃	池野 正宜	〃	□□□	□□□	
11	〃	高田 千尋	〃	□□□	□□□	
12	〃	久米 栄輔	〃	□□□	□□□	
	水質管理センター					
13	管理技術員	石川 新治	水質管理	□□□	□□□	
14	業務嘱託員	雫川 正子	〃	□□□	□□□	
15	〃	大石 義光	〃	□□□	□□□	
	西遠支所					
16	事務嘱託員	出井 あゆみ	事務補助	□□□	□□□	
17	業務嘱託員	平林 晃	施設管理	□□□	□□□	
18	〃	岩崎 光雄	〃	□□□	□□□	
19	管理技術員	松本 佳之	〃	□□□	□□□	
20	業務嘱託員	豊田 春男	〃	□□□	□□□	
21	〃	鈴木 和弘	〃	□□□	□□□	
22	〃	大石 俊史	〃	□□□	□□□	
23	〃	安野 格史	〃	□□□	□□□	
24	〃	伊藤 哲也	〃	□□□	□□□	
25	〃	小室 博	〃	□□□	□□□	
	榛南出張所					
26	事務嘱託員	河合 敦子	事務補助	□□□	□□□	
27	管理技術員	北川 雅己	施設管理	□□□	□□□	
28	業務嘱託員	浅野 浩美	〃	□□□	□□□	
29	〃	大井 晴雄	〃	□□□	□□□	
30	〃	高橋 順造	〃	□□□	□□□	
31	〃	山田 朋子	水質管理	□□□	□□□	
	於呂出張所					
32	事務嘱託員	氏原 はるみ	事務補助	□□□	□□□	
33	業務嘱託員	渥美 好孝	施設管理	□□□	□□□	
34	〃	池沼 明	〃	□□□	□□□	
35	〃	渡辺 正晃	水質管理	□□□	□□□	
	都田出張所					
36	事務嘱託員	太田 朱美	事務補助	□□□	□□□	
37	業務嘱託員	田中 稔幸	施設管理	□□□	□□□	
38	〃	岩崎 張海	〃	□□□	□□□	
39	〃	井熊 孝之	〃	□□□	□□□	
40	〃	水野 裕	水質管理	□□□	□□□	
41	〃	若澤 秀幸	〃	□□□	□□□	
	計	41名				

□□□□□□□□

職員の年齢調

(令和5年4月1日現在)

年 齢	人 員	摘 要
20歳未満	0 人	
20歳以上30歳未満	5	
30歳以上40歳未満	4	
40歳以上50歳未満	10	
50歳以上56歳未満	11	
56歳以上61歳未満	12	
61歳以上	2	うち2名再任用職員
計	44	平均年齢48.2歳

健康管理

1 前年度受診状況

区 分	内 容
受 診 状 況	受診者数 44人 職員数 44人
受 診 率	100%
県平均受診率	100%

(1) 未受診の理由

(注) 1 前年度末日現在在籍している職員について記載する。

- 2 受診率算定に当たっては、休職・特休中、育休・産休・妊娠中、治療中及び海外派遣中等の職員は、算定の対象から除く。

2 本年度在籍者の健康管理区分結果

健 康 管 理 区 分			人 数
A	休養のため必要な期間、勤務を休止させる。		0人
B 1	勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。	要 治 療	0人
B 2		要経過観察	0人
C 1	勤務をほぼ平常に行ってよいが症状によっては、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。	要 治 療	0人
C 2		要経過観察	0人
D 1	平常の勤務でよい。	要 治 療	16人 (16人)
D 2		要経過観察	14人 (14人)
D 3		医 療 不 要	13人 (13人)
区 分 者 計			43人 (43人)
未区分者数			1人
合 計			44人

(1) 管理区分 A～C 2 該当者に対する措置状況

現在、高血圧症の治療のため毎月通院。血圧は安定しており、業務に支障はない。適度な運動、規則正しい食生活、定期的な受診を指示した。

(2) 未区分の理由

ア 産休・育休 人
イ 新規採用 1人
ウ 自己都合による未受診 人
エ その他 () 人

(注) 1 健康管理区分結果は、調書調製日現在在籍している職員（様式第2号-2の記載対象者と同じ。）について記載する。

- 2 本年度の健康管理区分結果が出ていない職員については、前年度の結果を記載し、() 書きで再掲する。
- 3 前年度に市町等へ派遣されていた職員等は、派遣先等の健康診断結果等に基づき、該当箇所に記載する。
- 4 本様式は別冊とする。
- 5 警察署は、「D 3」を「区分なし」に変更し、D 3の健康管理区分の基準の内容を削除して記載する。